

## 2022年度 学校関係者評価シート

(1)教育理念・目標 評価項目	自己評価				学校関係者評価委員会評価
	適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野における職業教育の特色は何か)	④	3	2	1	教育理念や目的は基本変えない方が良いが、社会情勢の変化に対応した教育目標等追加していくことも必要かと思う。また、「広島YMCAの使命」の6番目に「被爆体験を継承し…」という文言があるが、2年間の在学中に平和学習など、被爆体験や平和についてどのような学び、体験が在学中に準備されているのが分かると良い。
学校における職業教育の特色は何か	④	3	2	1	
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④	3	2	1	
理念、目的、育成人材像、特色、将来構想などが生徒保護者等に周知されているか	4	③	2	1	
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1	

(2)学校運営 評価項目	自己評価				学校関係者評価委員会評価
	適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1	学校運営は適切であると考えているが、まずは、コロナ禍等でここ数年の入学者の減少について事業計画を含め早急に手を打つべきである。
事業計画に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1	
運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④	3	2	1	
人事、給与に関する制度は整備されているか	④	3	2	1	
教務、財務等の組織整備など意識決定システムは整備されているか	④	3	2	1	
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④	3	2	1	
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1	
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④	3	2	1	

(3)教育活動	自己評価				学校関係者評価委員会評価
	適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
評価項目					
教育理念等に沿った教育課程の編成実施方針等が策定されているか	④	3	2	1	適正である。インターンシップ先等については業種・企業先をともに増やした方が学生の選択先も広がり、募集活動にもプラスになると考える。各科の目標資格に関しては、今の時代に合う内容の資格なのか？知識だけ詰め込み、取得が仕事に活かされるのか？今一度、目標資格の見直しも必要である。
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	④	3	2	1	
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1	
キャリア教育実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫開発などが実施されているか。	④	3	2	1	
関連分野の企業関係施設等、業界団体等の連携によりカリキュラムの作成見直し等が行われているか	④	3	2	1	
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技実習等)が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1	
授業評価の実施評価体制はあるか	④	3	2	1	
職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	④	3	2	1	
成績評価単位認定の基準は明確になっているか	④	3	2	1	
資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④	3	2	1	
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1	
関連分野における業界との連携において優れた教員(本務兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	④	3	2	1	
関連分野における先端的な知識技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1	
職員の能力開発のための研修等が行われているか	④	3	2	1	

(4) 学修成果	自己評価				学校関係者評価委員会評価
	適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
評価項目					
就職率の向上が図られているか	④	3	2	1	現状は売り手市場なこともあり、就職率は安定している。また、学校はもとより、担任、キャリアセンター、非常勤講師等、連携して生徒をバックアップされている様に見受けられる。歴史のある学校なので、多方面で活躍されている卒業生と学校にパイプがあると更に就職率向上につながっている。インターンシップ先等については、業種・企業先をともに増やした方が学生の選択先も広がり、就職活動にもプラスになると考える。
資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1	
退学率の低減が図られているか	④	3	2	1	
卒業生在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	④	3	2	1	
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか。	4	③	2	1	

(5) 学生支援		自己評価				学校関係者評価委員会評価
評価項目		適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
進路就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1	評価ポイントは、学生たちが本音で話ができる教員や職員がいるかどうか重要であると認識している。今後も継続して寄り添いを続けて欲しい。就職先の企業等との連携は常にとっておく必要があり、そのことにより卒業生への就職後サポートや、学生の就職活動にも有利になる。学生の経済的支援であるが、アルバイトで生計を立てながら一人暮らししている生活が厳しい学生が見受けられる。経済的な理由でやむを得ず退学する学生を出さないためにも、同窓会組織を活用したファンドやサポート支援ができるコミュニティがあると安心して勉強に取り組めるのではない。	
学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1		
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1		
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1		
課外活動に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1		
学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1		
保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1		
卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1		
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	③	2	1		
高校,高等専修学校等との連携によるキャリア教育職業教育の取組が行われているか	4	③	2	1		

(6) 教育環境		自己評価				学校関係者評価委員会評価
評価項目		適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
施設設備は教育上の必要性に十分対応できよう整備されているか	④	3	2	1	コロナ禍により止まっていた海外研修の復活、インターンシップ先の拡大、校内でのより実践的なプログラムの検討・実施が望まれる。	
学内外の実習施設,インターンシップ,海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	③	2	1		
防災に対する体制は整備されているか	④	3	2	1		

(7) 学生の受け入れ募集		自己評価				学校関係者評価委員会評価
評価項目		適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
学生募集活動は,適正に行われているか	4	③	2	1	まずは、ここ数年の入学者の減少について、事業計画を含めて抜本的に手を打つべきと考える。	
学生募集活動において,教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1		
学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1		

(8) 財務		自己評価				学校関係者評価委員会評価
評価項目		適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	③	2	1	コロナ禍による海外からの入学生の入国制限が続き、大変厳しい状況が続いていたが、2022年10月生から入国制限が緩和され、徐々に留学生数が増えてきている。日本人学生の入学数と合わせ、コロナ禍前の状況に戻せるよう努力を続けて欲しい。	
予算収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1		
財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1		
財務情報公開の体制整備はできているか	4	③	2	1		

(9) 法令遵守		自己評価				学校関係者評価委員会評価
評価項目		適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
法令,専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1	適切に行われていると考える。	
個人情報に関し,その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1		
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	④	3	2	1		
自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1		

(10) 社会貢献・地域貢献		自己評価				学校関係者評価委員会評価
評価項目		適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献地域貢献を行っているか	④	3	2	1	学内では留学生と日本人学生との交流が昼休みに行われているようだが、一般の方も国際交流を求めているのではないかと。広報も兼ねて一般の方とのコミュニティイベントがあると良いと思う。また、理念などを周知していただくためには YMCA以外のイベントなどへの積極的な参加があっても良いのではないだろうか。	
生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1		
地域に対する公開講座教育訓練(公共職業訓練等)の受託等を積極的に実施しているか	4	3	②	1		

(11) 国際交流(必要に応じて)		自己評価				学校関係者評価委員会評価
評価項目		適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
留学生の受入れ派遣について戦略を持って国際交流を行っているか	4	③	2	1	12月に実施された、アジアからの留学生に対して、越冬支援として衣服や食品を提供したことは素晴らしい取り組みだった。また、日本語科の先生たちと協同して 海外にルーツを持つ小学生の運動支援ができればと思う。サッカー協会と連携し具体化していきたい。コロナ禍の影響もあり計画通りに進まなかった事もあったと思うが、今後の活動に期待している。	
受入れ派遣、在席管理等において適切な手続き等がとられているか	4	③	2	1		
学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4	③	2	1		
学内で適切な体制が整備されているか	4	③	2	1		